

# あなたが創る「京都大学MyLibrary」

新しい図書館ポータル・サービス、10月からトライアル開始！

## 京都大学MyLibraryワーキング・グループ

「京都大学MyLibrary」とは？

OPAC、電子ジャーナル、オンライン・データベース、役立つサイトなど...インターネット上の資料・資源・検索ツールを使うことはいまや皆さんの研究・学習に欠かせなくなっています。しかし、それらをいつもすぐ使えるように整理しておくのは難しいと感じていませんか？

「京都大学MyLibrary」は、そんな皆さんひとりひとりのためにつくられた、Web上の図書館です。

「京都大学MyLibrary」は、インターネットを通じてアクセスできる資料・資源・検索ツールなどをあなたの書斎や勉強部屋のように整理しておける、新しいツールです。

それだけではなく、「京都大学MyLibrary」は、京都大学の図書館が提供しているインターネット・サービスをワンストップで、もっともっと便利に使っていただくことのできる、図書館ポータルです。

京都大学の構成員であればどなたでも「京都大学MyLibrary」を利用可能です。研究に学習に、ぜひご活用ください。この10月から試行的にサービス開始です。

「京都大学MyLibrary」でどんなことができる？

自宅や出張先など、世界中どこからでもアクセスできます。現在の研究・学習分野に関係のあるインターネット・サイトを集めてリンク集を作り、MyLibraryに保存しておけますので、簡単にそのサイトにアクセスすることができます。

皆さんの研究・学習に役に立つインターネット・サイトを図書館が厳選し、提供します。

皆さんは、そこから自分に必要なサイトを選ぶだけで、オリジナルなリンク集を作成できます。自分で作ったリンク集と組み合わせることも可能です。

電子ジャーナルや、オンライン・データベースのリストから、研究分野にあったものだけを選んでリストをつくることができます。

「京都大学OPAC」も同じ画面から検索できます。さらに、近隣の大学のOPACとの横断検索もでき、図書や雑誌を探す機能が強化されています。

図書館からのニュース、新着資料の情報などもワンストップで得ることができます。

あなたが借りている図書・雑誌の情報や、依頼中の文献複写の処理状況を画面で確認することができます。

メモを書き込んで、保存しておけます。

「京都大学MyLibrary」を使うには

「京都大学MyLibrary」を利用するためには、まず、附属図書館またはもよりの図書館/室（ ）で利用の申請をし、初期パスワードの交付を受けてください。図書館利用証IDとそのパスワードで「京都大学MyLibrary」にログインすれば、あとは自由に自分の図書館を組み立ててゆかだけです。

ひとつひとつのサービスや機能の単位を「コンテンツ」と呼びます。コンテンツのレイアウトを並び替えたり、新たなコンテンツを追加したりすることが可能です。もちろん、一度構成したMyLibraryは、次にログインするまで保存されていますので、何度でも自分にあった環境でご利用いただけるというわけです。

( ) 利用申請の受付をおこなっている図書

館/室については附属図書館ホームページに一覧表を掲載しています。

「京都大学MyLibrary」は、本学の図書館員で構成するワーキング・グループのディスカッションの中から生まれたサービスです。システムは、富士通（株）により開発されました。

より充実したサービスを皆さんにご提供するために、ワーキング・グループは、今後も新たな

コンテンツや機能の開発に努めてまいります。今回ご利用になってみて気がついたこと、ご意見・ご感想があれば、ワーキング・グループまで遠慮なくお寄せください。いただいたご意見は、「京都大学MyLibrary」の発展に反映させていきたいと考えています。

Eメール：mylib@kulib.kyoto-u.ac.jp

(きょうとだいがく まいらいぶらりーわーきんぐるーぶ)

## 「京都大学MyLibrary」にアクセス！

<http://my.kulib.kyoto-u.ac.jp>

